篠路の藍文化の魅力発信を目的としたWEBサイトの制作

北海道情報大学　情報メディア学部　情報メディア学科　斎藤一ゼミ　4年
2321040　千葉風花

背景と目的

篠路の藍をまとめたWebサイトの制作

明治初期ごろ、札幌市北区の篠路では藍を栽培し、すくもを製造していた。
現在は藍の栽培は行われていないが、その歴史をきっかけに、藍染体験や藍に関する催しなど、
地域の中で藍に触れる活動が行われている。
こうした活動はSNSなどを通して発信されているが、篠路と藍の歴史や現在の取り組みを
まとめて知ることのできるWebサイトは存在しなかった。
そこで、篠路の魅力の一つである「藍」をより知ってもらうためのWebサイトを制作する。

ターゲット

・篠路の藍についてよく知らない人
・藍染に興味がある人

取材協力

篠路コミュニティーセンター

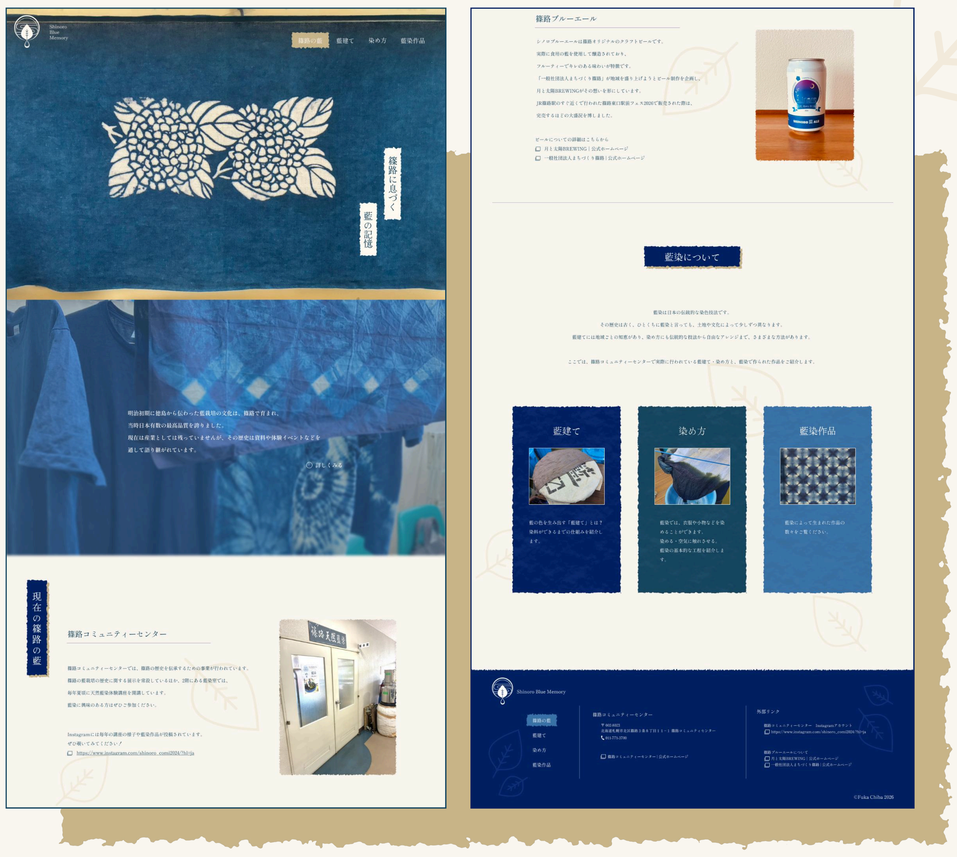
篠路の藍の歴史展示コーナーがあるほか、
藍染室で天然藍染体験講座を開講しているなど、
篠路の歴史と文化の伝承を行っている。

制作内容

概要

篠路と藍の歴史や文化を紹介するWebサイトを制作。
篠路で行われてきた藍の栽培・すくもづくりの歴史と
現在の藍染体験や関連情報を掲載する。
さらに藍建てや染め方、藍染作品を紹介し、
篠路の藍の魅力を知ることができる構成とした。

使用技術：Figma, HTML/CSS, JavaScript



制作中のTOP画面

今後の課題

・アンケート実施
・アンケート結果によるサイトの改善

参考文献

・あいのあふれるまちづくり事業～藍染文化の伝承事業～
札幌市北区市民部地域振興課. ノースウイング. 16号. 2009, p.37-39.

©2026 Fuka Chiba